



# クラブインフォメーション

発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内

TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成30年12月 第112号



## 平成30年度「鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業」

この事業は、「Special プロジェクト2020(特別支援学校を活用した地域における障害者スポーツの拠点づくり事業)」として、「学校拠点型」(特別支援学校幼児児童生徒が通い慣れており、安心して利用することができる特別支援学校体育施設を拠点として、総合型地域スポーツクラブ等と連携し、地域ボランティア等、地域資源を活用しながら、卒業生の生涯にわたる運動、スポーツ活動の場を創出する。)と、「地域拠点型」(特別支援学校において、在学学生と総合型地域スポーツクラブをつなげるために、総合型地域スポーツクラブ等と特別支援学校生徒や保護者が会える機会を設定し、卒業後に向け、スムーズな移行を図る。)を実施し、特別支援学校生徒の地域での幼児児童生徒が地域の中で、生涯にわたって運動・スポーツを親しむことができるような共生社会の実現を目指します。

「学校拠点型」(倉吉養護学校)は、(一社)山陰リンクの会、「地域拠点型」(琴の浦特別高等支援学校)は、若桜クラブとスポーツしよ大山に協力いただき実施しました。

### 一般社団法人 山陰リンクの会

日にち	時間	内容
11月19日(月)	13:15~14:00 14:10~14:55	グラウンド・ゴルフ



フロアグラウンド・ゴルフ

### 若桜クラブ

日にち	時間	内容
11月 5日(月)	14:10~14:55 15:05~15:50	スポーツ吹矢・卓球バレー・ アキュラシー・ディスゲッター
11月12日(月)	14:10~14:55 15:05~15:50	スポーツ吹矢・卓球バレー・ アキュラシー・ディスゲッター
11月19日(月)	10:35~11:20 11:30~12:15	スポーツ吹矢・卓球バレー・ アキュラシー・ディスゲッター
11月26日(月)	10:35~11:20 11:30~12:15	スポーツ吹矢・卓球バレー・ アキュラシー・ディスゲッター



スポーツ吹矢



卓球バレー

### スポーツしよ大山

日にち	時間	内容
11月19日(月)	13:15~14:00 14:10~14:55	グラウンド・ゴルフ
11月26日(月)	13:15~14:00 14:10~14:55	グラウンド・ゴルフ



グラウンド・ゴルフ

# ブロック別クラブネットワークアクション2018



1日目



2日目



隣の参加者と意見交換

平成30年11月24日(土)・25日(日)、ニューウェールシティ出雲(出雲市)で中国ブロッククラブネットワークアクションが開催され、1日目74名・2日目68名の方に参加いただきました。(参加クラブ数は31クラブ)

## 【1日目】

### 1 共通プログラム パネルディスカッション

テーマ「障がい者へのスポーツ活動アプローチ」

パネリスト 柏野 和美氏(日本レクリエーション協会公認インストラクター)

パネリスト 梶谷 清美氏(島根県スポーツ吹矢協会事務局長)

パネリスト 芦山 洋子氏(島根県テニス協会事務局長)

パネリスト 若槻 かおり氏(NPO法人斐川体育協会ひかわスポーツ夢クラブマネジャー)

コーディネーター 関口 昌和氏(総合型地域スポーツクラブ よろずや広島北GM)

□椅子や車椅子に座ってできる簡単な運動やゲーム、障がい者がスポーツを行うために用具の工夫をすること、Play(体験)&Stay(継続)で、全ての事業をリンクするシステムの構築、クラブが取り組む障がい者のための教室紹介の事例発表があった。

### 2 講演&グループワーク

テーマ「苦境のまちからの挑戦～次世代が活躍できる環境づくりとは～」

講師: 盆小原 照晶氏(NPO法人てごねっと石見)

□創意工夫を形にする仕組みづくり、全ての事業で他団体と連携している、財源の9割が委託事業、人口減少の社会減をどう食い止めるか、住居・仕事が必要。起業する人の誘致。江津市から委託を受けて企業の支援をサポートしている。未来の担い手を作る。企業魅力化セミナー「選ばれる企業」「働きやすい企業」を目指す。若者が返って来られる地域を作る。地域の役に立ちたい、地元を全国発信したい、ここでしかできない仕事、経営理念を全員に浸透させる。スタッフもお客さんも、地域の方も笑顔になれる場所づくりを目指す。クラブ経営に通じるお話だった。

グループワークでは、ワークシートを記入し、集計した結果を元に、働きやすい職場であるか、上司と部下との捉え方に違いがあることが分かった。

### 3 事例発表

テーマ「スポーツを軸としたまちづくり～北広島町～」

発表者: 斎藤 栄一氏(北広島町役場企画課主任)

□北広島町のまちづくりとスポーツの関係、スポーツ振興の長期計画、チャレンジデーやスポーツ好きな子どもの育成の取組事例、スポーツを核としたまちづくりの事例発表。(どんぐり屋台村・どん北)行政も様々な取り組みでスポーツを通じた地域活性化に取り組んでいるが、行政の取組だけでは無理。地域の主体的な取り組みと行政の側面的支援の両輪が必要、核となる団体や、核となるスポーツ、核となる人物が必要である。

### 4 日本スポーツ協会からの情報提供

□総合型スポーツクラブの登録・認証等の制度整備に関する調査研究の目的と内容の説明。

□総合型スポーツクラブ登録・認証等の基準・制度がもたらす効果・制度の運営主体・制度の運用に係る経費等の説明。

- 総合型スポーツクラブの質的充実に向けた支援事業の内容説明。
- クラブの自己点検・評価ツールの紹介。

## 【2日目】

### 1 講演

テーマ「魅力ある教育を通じた活力ある地域づくり」

講師：岩本 悠氏（島根県教育庁島根県教育魅力化特命官）

□少子化の進む隠岐を、学校・行政・企業・住民が協議会を立ち上げ、島の課題を解決した成功の秘訣をお話いただいた。

チャレンジを応援する環境や、失敗しても大丈夫という環境があるか、大人や教師が自ら考え学ぼうとしているか、一番大切なのは「人を動かすには、先ず自分が先陣を切って動くこと。」

### 2 「わが県の小ネタ集」

発表者：各県実行委員

岡山県：「総合型クラブ」と「企業」のコラボ事業の事例発表・「総合型クラブ」と「大学」のコラボ事業の事例発表。

鳥取県：「低迷期を乗り越えたクラブ」「他には無いクラブを目指し活動するクラブ」「鳥取県総合型クラブ初となるTRAMBOUL(トラボル)を開業したクラブ」「町と上手く連携・協力し地域課題を解決しているクラブ」の事例発表。

広島県：西日本豪雨災害での「熊野町筆の里スポーツクラブ」の取組発表。

山口県：地域連絡協議会と地域スポーツフェスタ・研修会の事例発表。

島根県：「使わなくなった道具を再利用しゲームを考案」「町を歩けばスポーツ雪合戦にあたる。」「サッカークラブがマジック興行」「宍道湖七珍ゆるキャラでおもてなし」「県内初！クラブスタッフ女性有志の会」の事例発表。

2日目の朝は、「みんなでやろう！中国太極拳」で、参加できる人が集まり、20分程太極拳を体験し、会議終了後に、JA婦人部に協力いただき「金芽米」と「島根こしひかり」のおにぎりの食べ比べがあり、手作りのお漬物と一緒にその場でいただきました。

島根県の実行委員会の方々や、島根県スポーツクラブの皆さんの協力いただき盛会のうちに終わることができました。ありがとうございました。

来年度は、11月2日(土)・3日(日)に岡山県の「環太平洋大学駅前キャンパス」(岡山駅前)にて開催されます。

参考になる情報も得られ、中国ブロックのクラブが繋がる良い機会です。多くの方に参加していただけたらと思います。



## クラブ紹介コーナー

### (一社) 山陰リンクの会\*トップアスリートバドミントン教室



足の置く位置を丁寧に指導



試合の様子を見る



試合後にアドバイスを受ける

平成30年11月11日(日)県立倉吉養護学校で、(一社)山陰リンクの会主催の「トップアスリートバドミントン教室」が開催されました。

講師に、小林寛哉氏(鳥取産業体育館勤務)をお招きし、西郷ジュニアバドミントンクラブと合同で練習しました。

ウォーミングアップでは、トレーニング効果の向上とケガの予防のために、動的ストレッチで関節をダイナミックに動かし、筋肉を伸ばしました。

タオルを使った楽しいトレーニングでは、どうしても行きたい方向に簡単に進むことができるのかコツを教えてもらい、「ん～なるほど!」と納得した様子でした。

しっかりストレッチをした後は、レベル別に分かれて、試合形式で行い、小林さんはその様子を見てアドバイスや指導を行いました。

デモンストレーションでは、指導者の方とダブルスを組み、迫力ある試合に目が釘付けでした。

最後のクールダウンでは、疲労回復と筋肉痛を和らげるため、静止した状態で筋肉を一定方向に伸ばしました。

小林さんから、「相手に決められても、いちいち悔しがらない。追い込まれた時のシャトルの返し方でチャンスはある。綺麗にスマッシュして入った点も、相手がミスして入った点も、同じ1点。諦めない精神でやってほしい。」と言葉をもらいました。

参加した子ども(4年生)から、「完全にアウトだと思う球以外は取るようにアドバイスしてもらった。小林さんの指導はわかりやすく、プレーも上手だった。全国大会目指して頑張りたい。」と話してくれました。

今回他クラブとの合同で行ったことで、お互いに刺激にもなりとても有意義な教室でした。

年間を通して、定期的に指導を受けることができればいいですね。

連絡先

(一社)山陰リンクの会事務局

杉谷 哲治

TEL・FAX:0858-28-3939



杉谷塾と西郷ジュニアの皆で